

大手前短期大学 授業アンケート集計結果

■授業アンケート

実施時期／2019 年度春・秋学期
実施方法／Web 回答（各学期の最終授業回にて実施方法を周知）
対象授業／全授業
対象学生／短期大学全学生（※授業履修者）
授業アンケート回答率／春学期 71.4%、秋学期 53.6%

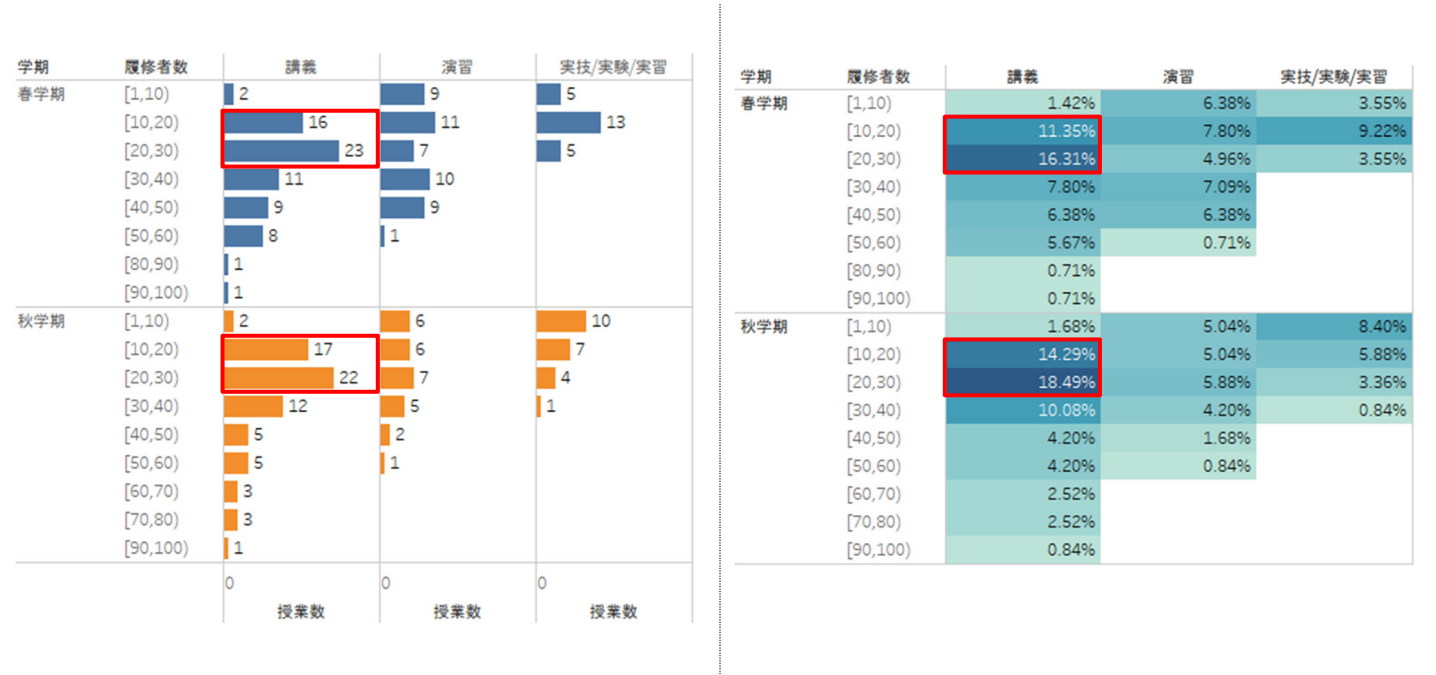
■基本情報

・授業数（授業形態別）と回答数
※下表の「回答数」を実施科目の履修者数で除することで算出

学期	講義				演習				実技/実験/実習				計			
	授業数	履修者数	回答数	回答率	授業数	履修者数	回答数	回答率	授業数	履修者数	回答数	回答率	授業数	履修者数	回答数	回答率
春学期	71	2,195	1,521	69.3%	47	1,161	876	75.5%	23	351	251	71.5%	141	3,707	2,648	71.4%
秋学期	70	2,202	1,069	48.5%	27	615	406	66.0%	22	286	188	65.7%	119	3,103	1,663	53.6%
計	141	4,397	2,590	58.9%	74	1,776	1,282	72.2%	45	637	439	68.9%	260	6,810	4,311	63.3%

・履修者数と授業数（授業形態別）

履修者数： $[a, b) = \{x \mid a \leq x < b\}$



春学期、秋学期ともに講義形式の 10 人以上 30 人未満の「授業（クラス）」がボリュームゾーンである。1 クラスが 50 人以上の授業は、全授業の 9% 弱と 1 割にも満たない。

大手前短期大学 授業アンケート集計結果

■授業アンケート設問（短大）

A～E 項目に分類した設問を以下に記す。

A：アンケートに答えるにあたって（設問 1～3）

- 1 この授業に積極的に参加しましたか。
- 2 予習・復習など、自主的な学習努力をしましたか。
- 3 自分自身の授業に臨む態度や取り組み状況から考えて、あなたはこの授業を正當に評価できる立場にあると思いますか。

B：この授業について（設問 4～9）

- 4 授業に対する先生の意欲や熱意を感じましたか。
- 5 授業の内容は授業概要（シラパス）の内容に沿ったものでしたか。
- 6 テキスト・配布資料・スライド等の使用、および板書は適切でしたか。
- 7 先生の声や話し方は聞き取りやすかったですか。
- 8 理論や考え方、専門用語の説明をはじめ、実習・演習の指示などが分かりやすかったですか。
- 9 授業の組み立て、時間配分は適切でしたか。

C：授業を受けてみて（設問 10～13）

- 10 授業内容はよく理解できましたか。
- 11 先生に質問したり、発表・議論など、発言の機会がありましたか。
- 12 この授業を受けて有用な知識・情報・技術を修得できましたか。
- 13 この授業の内容をさらに深く勉強したいという意欲がわきましたか。

D：C-PLATS 効果について（設問 14～15）

- 14 この授業を履修して、C-PLATS 能力が伸びたと思いますか。
- 15 能力が伸長したと思う人は、どのような能力が伸長したか、あてはまるものを選んでください。

E：科目全体として総合評価すると（設問 16～18）

- 16 この授業を全体としてどう評価しますか。
- 17 この授業について、1 週間当たり平均何時間の授業時間以外の事前・事後学習をしましたか？
- 18 この授業の良い点と改善してほしい点を、自由に記述してください。

・各設問の回答肢は次の通り。

- 設問 回答肢
- 1～14 ①強くそう思う ②ややそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない
 - 15 ①コミュニケーション力 ②プレゼンテーション力 ③言語能力 ④芸術的センス ⑤チームワーク ⑥自己管理能力
 - 16 ①とても良かった ②良かった ③あまり良くなかった ④全く良くなかった
 - 17 ①0 時間(h) ②0.5h 未満 ③0.5h 以上 1h 未満 ④1h 以上 2h 未満 ⑤2h 以上 4h 未満 ⑥4h 以上

■回答の数値化

以下の設問では、回答結果を数値(pt)化し平均値を算出している。

設問	回答肢の数値化							
1～14	①強くそう思う	4pt	②ややそう思う	3pt	③あまりそう思わない	2pt	④全くそう思わない	1pt
16	①とても良かった	4pt	②良かった	3pt	③あまり良くなかった	2pt	④全く良くなかった	1pt

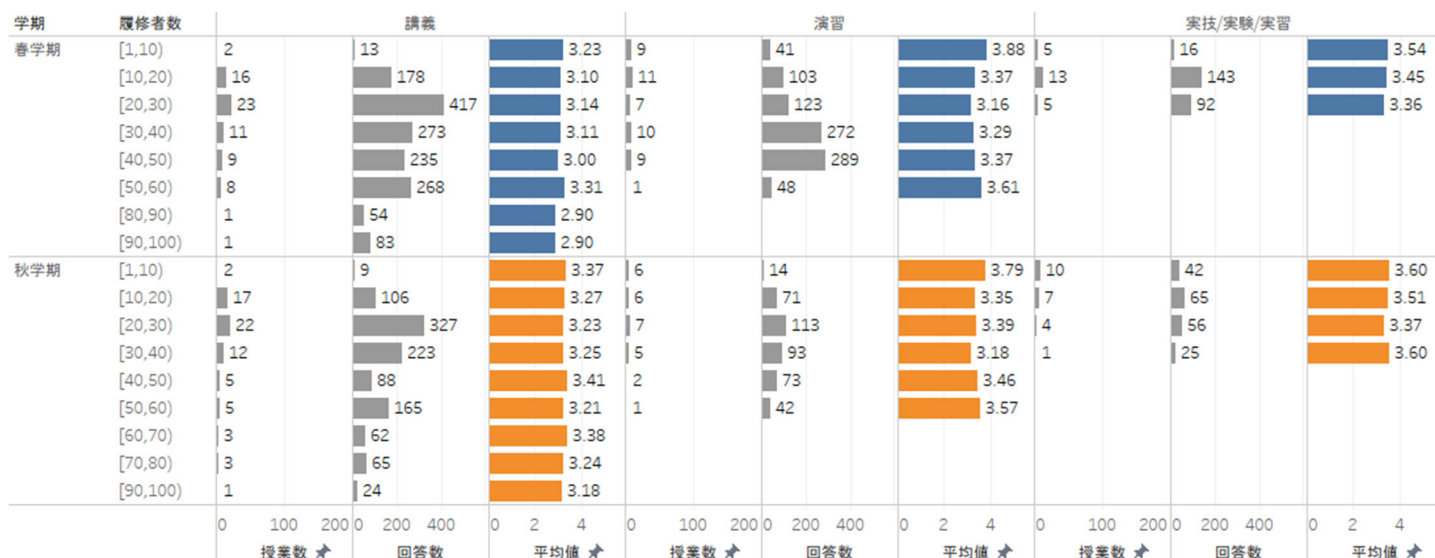
大手前短期大学 授業アンケート集計結果

■集計結果

集計は、設問 1~3【学生努力項目】と設問 4~16 ※15 除外【授業評価項目】に分類して授業形態別に平均値を算出したものと、設問 15【成長した C-PLATS 能力の選択】、設問 17【授業時間外学習時間】の選択数の累積数である。

▶設問 1~3 の平均値 【学生努力項目】

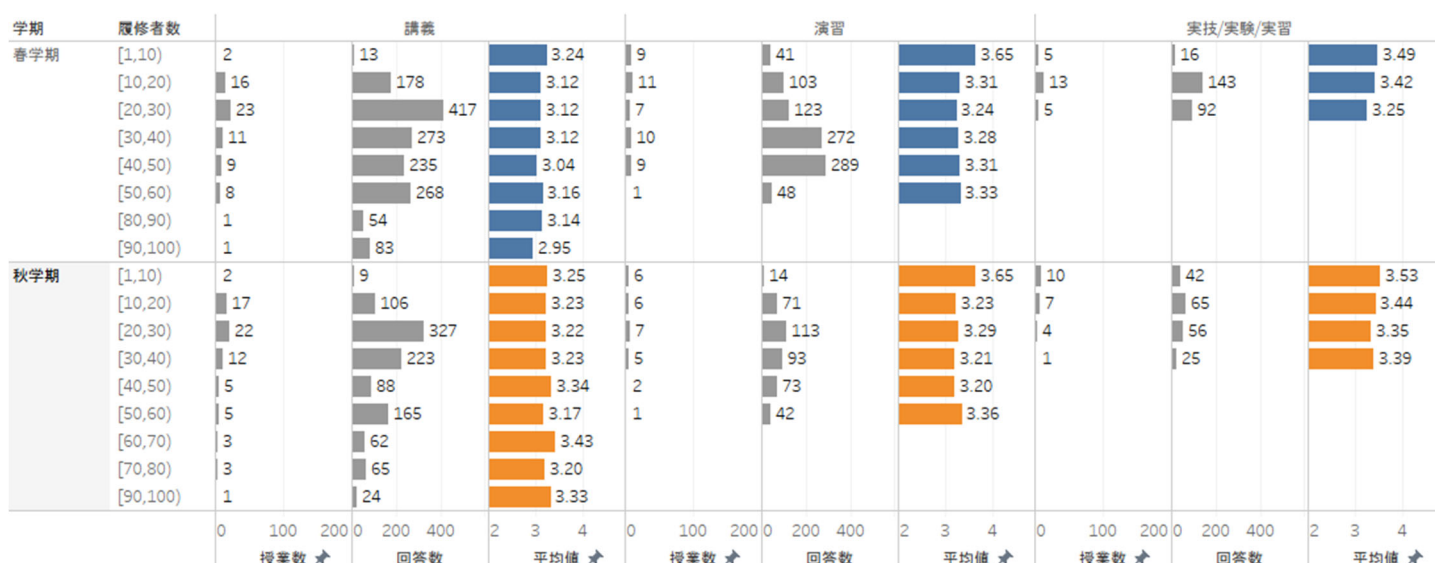
回答の数値化 (pt) は前述の通りであり、最小値 1 から最大値 4 の範囲となる。



※履修者数 : $[a, b) = \{x \mid a \leq x < b\}$

2019 年度は「授業アンケート」を Web (Google フォーム) で実施とした。その影響によるものと推測されるが、回答数へのばらつきがみられた。具体的には、履修者数に対して回答数が極端に少ないケースや、反対に、履修者数に対して回答数が多くなるケース (同一授業において複数回の回答を行う学生) がみられるなど。次年度以降の実施における課題である。

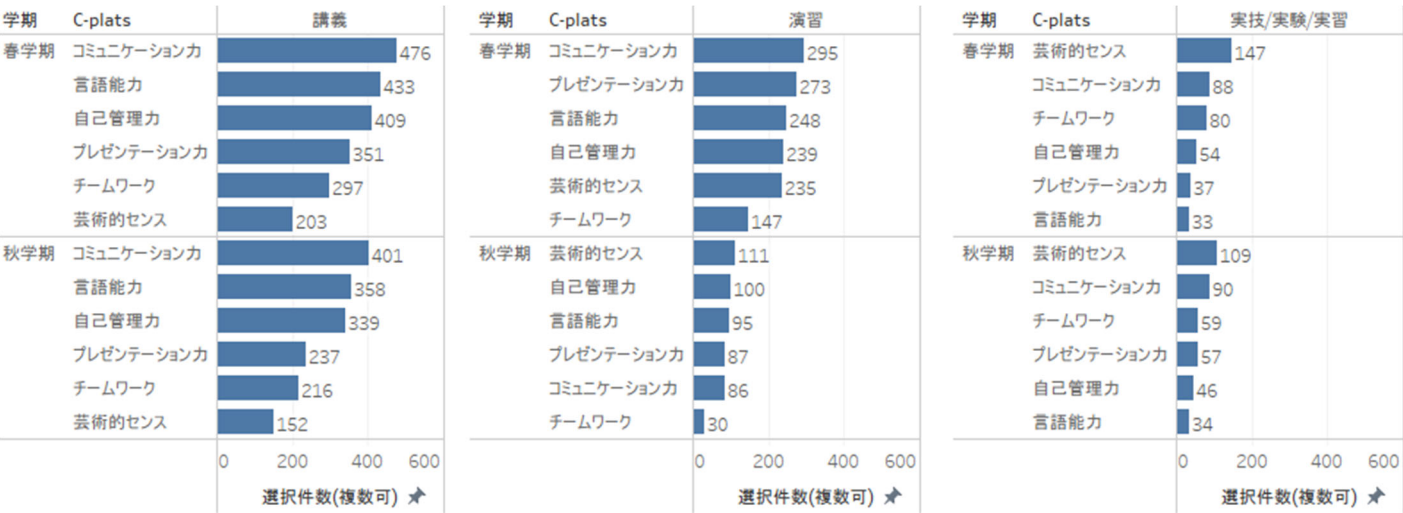
▶設問 4~16 の平均値 ※15 除外【授業評価項目】



春・秋どちらの学期においても、履修者数による傾向に大きな違いはみられない。どちらかといえば、授業形態による傾向の方がみられる (実技…> 演習 > 講義の順に数値が高い傾向にある) が、それらもごく僅かな差である。

大手前短期大学 授業アンケート集計結果

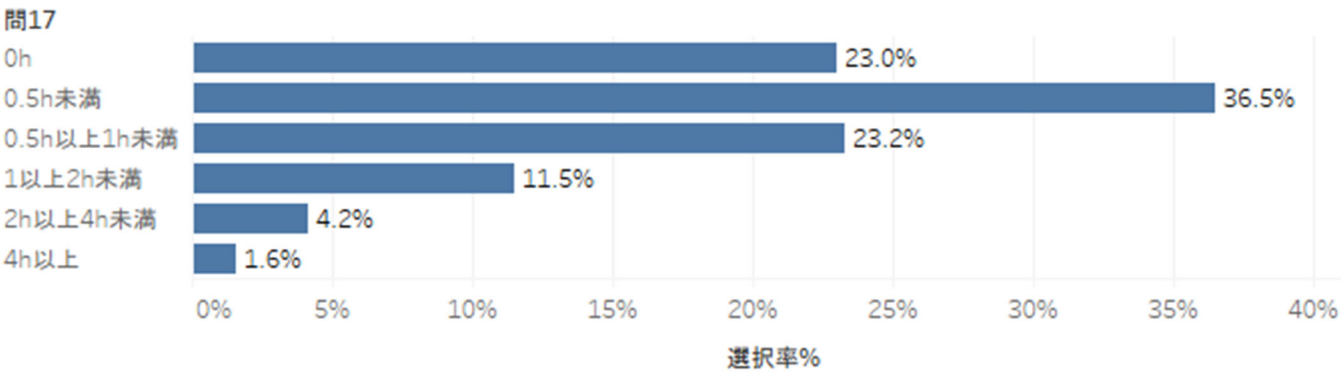
▶設問 12 C-PLATS 伸長したと思う能力の選択（複数選択可）



※各授業形態ごとに選択件数が多い C-PLATS 能力順にソート

上図から、各授業形態における、伸長したと思われる C-PLATS 能力の上位 3 つは、多い順に、
講義：コミュニケーション力>言語能力>自己管理能力
演習：（春学期）コミュニケーション力>プレゼンテーション力>言語能力
（秋学期）芸術的センス>自己管理能力>言語能力
実技/実験/実習：芸術的センス>コミュニケーション力>チームワーク
であることがわかった。
全体的には「コミュニケーション力」「言語能力」の選択件数が多い傾向にあり、実技系の授業形態では、「芸術的センス」の選択が多い。
春学期と秋学期での授業形態による違いは、演習形式においてのみ選択された能力の伸長に違いがみられた。ただし、春学期と秋学期で回答数（授業数）に差があり、異なる結果となった要因の一つとも考えられる。

▶設問 14 授業時間以外の事前事後学習【1 授業での一週間当たり平均時間(h)】



一週間当たりの授業時間外学習の平均時間は、30 分未満（0.5h）が多く、ついで 30 分以上 1 時間未満が多い。全く時間外学習を行わない（0h）も 23.0%と少なくない。2 時間以上取り組む学生は 6%未満とごく少数である。